

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成24年6月21日(2012.6.21)

【公開番号】特開2011-246955(P2011-246955A)

【公開日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-120797(P2010-120797)

【国際特許分類】

E 02 F 9/20 (2006.01)

E 02 F 9/00 (2006.01)

E 02 F 9/22 (2006.01)

【F I】

E 02 F 9/20 Z

E 02 F 9/00 Z

E 02 F 9/22 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月9日(2012.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

しかし、前述の図4に示したようにポンプレギュレータ27の最大吸収トルク特性は第1バネ27b及び第2バネ27cによって直線TP1, TP2からなる折れ曲げ線のように設定されており、図5(A)に示す油圧ポンプ21のPQ特性Dも折れ曲げ線形状となる。そのため、通常作業時ではエンジン出力馬力の制限値HELcに対して油圧ポンプ21の出力使用範囲CがX2と大きく離れて、余裕がありすぎる状態となる。これは、エンジン出力をフルに使用していないことを意味する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

車体コントローラ46は、走行速度切換スイッチ41の指示信号、操作パイルット圧センサ42の検出信号、及びバッテリコントローラ34の蓄電情報に基づき、例えば走行速度切換スイッチ41が走行高速を指示しかつ走行用の操作装置25が操作されているときにバッテリ33の充電状態が十分である（例えば充電率が30%以上である）と判定した場合、走行速度切替電磁弁45に制御信号を出力して、走行用油圧モータ24a, 24bを高速小容量モードに制御する（走行高速）。また、この走行高速時に、発電・電動機31を電動機として作動させて出力アシストを行わせる。一方、例えば走行速度切換スイッチ41が走行高速を指示しかつ走行用の操作装置25が操作されているときにバッテリ33の充電状態が不十分である（例えば充電率が30%未満である）と判定した場合、走行高速の指示を無効にして走行用油圧モータ24a, 24bを低速大容量モードに制御し（走行低速）、バッテリ33の充電を行う。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

運転席台座85は、床板84の後部から垂直に立上げた立上げ板部85Aと、この立上げ板部85Aの上部から後側に延在する座席支持板部85Bと、この座席支持板部85Bの後部から後方に傾斜するように立上げた背板部85Cと、座席支持板部85B及び背板部85Cの右側に位置するボックス取付板部85Dと、背板部85C及びボックス取付板部85Dの上部から後側に延在する建屋取付板部85Eとを有している。運転席台座85の立上げ板部85Aには前部台座111が取付けられ、この前部台座111及び運転席台座85の座席支持板部85Bに運転席66が設置されている。また、運転席台座85のボックス取付部85Dにはスイッチボックス67が取付けられている。また、運転席台座85の建屋取付板部85Eには2柱キャノピ68がボルト等を用いて取付けられている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0093

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0093】

また、エンジン11には前後方向に離間して2つの支持プラケット106A, 106Bが設けられ、ギヤボックス105には前後方向に離間して2つの支持プラケット106C, 106Dが設けられている。支持プラケット106Aは防振マウント107を介し旋回フレーム61のエンジン支持部80Iに取付けられ、支持プラケット106Bは防振マウント107を介し旋回フレーム61の支持金具80Jに取付けられている。また、支持プラケット106Cは防振マウント107を介し旋回フレーム61の支持金具80Kに取り付けられ、支持プラケット106Dは防振マウント107を介し旋回フレーム61の支持金具80Lに取付けられている。すなわち、パワーユニットは、支持プラケット106A~106D及び防振マウント107を介し旋回フレーム61上で支持されている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図12】

